

〈こどもとアート〉の 現場を考える

2013年2月9日 | 土 | 13:30 - 17:30

第1部 / 13:30 — こども参加ワークショップ [自分たちの美術館をつくってみよう]

第2部 / 15:30 — ディスカッション [こどもとアートが出会うところ]

会 場 大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] 4階 / ルーム 1

主 催 大阪市、大阪府

企画・運営 大阪府立江之子島文化芸術創造センター、NPO 法人 cobon

大阪府の江之子島文化芸術創造センター（愛称：enoco）は、「アート」や「デザイン」によって人々の交流をうながし、多様なアイデアが生まれる場所となることを目指しています。それは大阪が抱えるさまざまな問題を、クリエイティブに解決していくプラットフォームとなるはずです。例えば enoco では、地域の小学校とデザイナー、そして NPO がコラボレーションした作品づくりを通じて、クリエイティブな教育現場の可能性について考えはじめています。

いっぽう大阪市の近代美術館建設準備室では、これまでもこども向けイベントや親子鑑賞会などを企画・実施し、こどもとアートをつなぐ活動に取り組んできました。

そこで今回、府・市と enoco、そして NPO が連携して、「〈こどもとアート〉の現場を考える」と題したアートフォーラムを開催いたします。こどもと参加するワークショップと、ディスカッションを通じて、美術館とこどもの新たな関係、アートを活用した地域活性化や、学校教育の可能性などについて考えます。

こどもとアートに関心をもつ多くの方にお集まりいただき、多様なジャンルの方々の交流と、活発な議論の場にしたいて考えています。ふるってご参加下さい。

開催概要

イベント名：府市連携アートフォーラム「〈こどもとアート〉の現場を考える」

開催日時：2013年2月9日|土|13:30開始(13:00から受付開始)、17:30終了予定

会場：大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] 4階/ルーム1

プログラム/タイムスケジュール

第1部：13:30ー

こども参加ワークショップ「自分たちの美術館をつくってみよう」

こどもたちが学芸員とともに、実際に大阪府が所蔵する作品などを鑑賞しながら「自由な絵の見方」を体験します。その後、作品を使って展覧会を作り、発表します。

第2部：15:30ー

ディスカッション「こどもとアートが会うところ」

- ・第1部の成果発表
- ・事例報告1「enocoの取り組み」/高橋 真理子(enocoアートコーディネーター)
- ・事例報告2「創作児童劇団KIOの取り組み」/中立 公平(KIO芸術監督)
- ・参加者全員によるディスカッション

***参加無料/事前申込制**：1月18日より先着順受付・定員になり次第締切

定員：60名

※ただし、第1部のワークショップ参加者は定員15名。小学校5年生～中学3年生対象です。
高校生以上の方は、ワークショップをご見学いただく形となります。

申込方法

- ①お名前
- ②年齢(18歳以下の方のみ)
- ③連絡先(メールアドレス又は電話番号/FAXでお申込の方はFAX番号をご明記ください)
- ④所属(所属団体、施設、学校名など)

を明記の上、「アートフォーラム」参加希望と書いて江之子島文化芸術創造センターまで、メール[art@enokojima-art.jp]またはFAX[06-6441-8151]にてお申し込み下さい。追って詳細をご連絡いたします。(1部のみ、2部のみ参加も可能です。その場合は参加の部をご明記ください。)

申込・お問い合わせ・会場

大阪府立江之子島文化芸術創造センター

〒550-0006 大阪市西区江之子島2丁目1番34号
TEL 06-6441-8050 / FAX 06-6441-8151
E-mail art@enokojima-art.jp / ホームページ www.enokojima-art.jp

アクセス

大阪市営地下鉄千日前線・中央線「阿波座駅」下車、
8番出口から西へ約150m
※敷地内に一般向け駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

